



貝通し班は牡蠣の採苗器さいびょうきづくりをしています。作業時間がほかのグループより少し長めなので、時間内座ったまま集中して作業に向かえるメンバーが多いです。机の上に積んである量で自分の仕事量がわかるので、だんだん量が減ると満足感や達成感を感じているようです。貝通し作業がメンバーみんなのやりがいや友和の里でのモチベーションにも繋がっているとと思います。

そんな中、梅雨の晴れ間を利用して遊歩道を散歩してみました。遊歩道や森を常に綺麗に手入れしてくれているので、気持ち良く散歩できます。雨の後だったので、水の流れる音と木漏れ陽に癒されました。

(生活支援員 三宅 将)



ぼくのなまえはカブトムシ!

生まれも育ちも友和の里だよ。

おいしい腐葉土をいっぱい食べて

堆肥箱の中で大きくなりました。

昔はたくさんいたけれど

仲間が少なくなってるんだよー。

## じつてきましあ!

### 入所部日帰り旅行(三次ワイナリー 美味しい食事&買い物日帰りコース)

3グループに分かれての入所部日帰り旅行の第一便で6/27(木)に三次ワイナリーへ行って参りました。梅雨入り宣言があり、天候が心配でしたが、当日は雨も降らず過ごしやすい日和でした。1年振りの旅行でバスの乗降も少し緊張気味。三次に到着すると、むらたけ総本家での豪華な会食。「美味しい!」と言いながら食べられていたのが印象的でした。なんとお代わりのタコ飯には皆さん「食べる!食べる!」と手を挙げておられました。三次ワイナリーでは、買い物を楽しまれゆっくりとした時間を過ごすことができよかったですね。帰りのバスも興奮さめやらずおしゃべりされてとても楽しそうでした。日帰りではありましたが、利用者の皆さんとゆっくりとした時間を過ごすことができ、ともに学びともに成長し、しあわせな支援が出来たことに感謝いたします。

(生活支援員 木村信広)



作画:竹野雄志

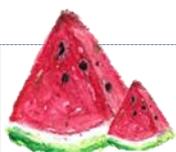
## あらしいながま

6月23日より入所部に新しい仲間が入所されました。「<sup>ぐんじまさとし</sup>郡司雅敏さん」です(通所部から入所部へ。)郡司さんはタマゴのマッチングやアンパンマンの組み立てが得意で、ジブリのアニメを夢中で見えています。なんにでも興味を持ち積極的に行動するナイスガイです。入所に来た当初は少し遠慮気味なのかと思いましたが、すぐに活動的になり色々な人に耳たぶや腕を掴んでもらう、郡司さんのコミュニケーションを取り始めました。入所棟も色々探索されるなど、通所の時のような郡司さんが見られましたので、皆さんホットー安心?しています。これから入所部32名の利用者さんと一緒に、楽しく生活していこうと思います。

(生活支援員 乙原 潤)



療育班で郡司さんの存在は大きかったです。これからも郡司さんらしさを発揮して入所部でも元気ですごしてくださいね。(通所部療育班スタッフより)通所から入所へスタッフ一丸となって連携しながら支援をしていきます。(常務理事より)



先月号でお伝えした、スイカその後です。雨上がりのタイミングを見計らって、職員と利用者さんとで畑へあがり、スイカの観察と水やりを行っています。7月下旬、小玉のスイカくらいの大きさになりました。



### 貝通し班

今月は、武永<sup>たけなが</sup> 浩徳<sup>ひろのり</sup>さんを紹介します。武永さんはお話する事が好きで、休憩中は誰かとお喋りしています。作業はミスなくしっかりこなします。最近では手作りクラブの貼り絵にハマっています。(生活支援員 三宅 将)



### 陶芸班

型流しと豆管入れ作業を、皆さんのペースで行なわれています。作業をしながら今日の給食は何ですか?等、雑談をしながら楽しまれています。

(生活支援員 堂面 なみ)



### 療育班

暑い日が続きますが、エアコンが心地よく効いているホールで「ゴム入れ作業」を行なっています。

新しい椅子が来ました。茶、薄茶、ベージュの三色の椅子がホールに設置されました。優しい色味でなので落ち着いた雰囲気と少し部屋が明るくなった気がします。

(生活支援員 濱田 吉弘)



### 創作班

今月は山根<sup>やまね</sup>慶一<sup>けいいち</sup>さんを紹介します。山根さんはチャイムが鳴ると作業部屋に来て、まず大きなゴミ箱を用意してくれます。施錠されて用意できない時は職員に催促があります。山根さんの仕事はウエス作業です。ウエスを1箇所引き裂いた後、糸取りをします。時々他の人が糸取りした糸くずを回収してくれたりします。

机の上にあるモノの向きや位置も気になるように配置転換されます。とにかく忙しく動かれる山根さんです。作業が終わると、大きなゴミ箱を隣の部屋に戻し、戸締りチェック。そして退室されるのですが、必ず一度は戻って来ます。山根さんなりのこだわりやルーティンを見守りながら尊重できるように支援しています。(生活支援員 寄尾 博孝)



### 開所日ワクワク通信

7月の開所日は、9月号に掲載します。

## 七夕飾り



GH とFHでは、今年も短冊に思いを書き込み皆で飾り付けをしました。どうぞ願いが叶いますように・毎年笹の葉を提供して下さいの前田さん、いつもありがとうございます。地域の方のご協力で色々なイベントをする事ができ感謝の気持ちでいっぱいです。今後ともよろしくお願いたします。 (生活支援員 正木はるみ)

## サツマイモ栽培「マルチ作業編」



猛暑の季節になりました。畑のマルチ張りに、神鳥さん(評議員)、乙原部長、石社さん(職員)と一緒に行きました。天候不良の中での重労働であった為、今回は職員主体で作業しました。独自のマルチの張り方を発明し、コスト削減の為、竹から作成したお手製の杭を使用されているそうです。長年農業に携わる職人の知恵を垣間見る事が出来ました。また、生産者さんの農業に対する熱意やひたむきさに感銘を受け、何事も成功までの過程が大事なんだと学びました。微力ながら協力できたことを嬉しく思います。次回は利用者の方々と芋堀に伺わせて頂きます。

(生活支援員 岡田 泰祐)

かんどりせいき  
評議員神鳥正貴さんに聞きました

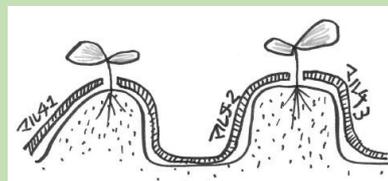
Q.どのようなマルチ張りなのですか？

畝と畝の間にマルチを敷いて、畑全部をマルチで覆う貼り方です。

こうすることで除草や芋蔓のつる返しを省くことができます。マルチに穴をあけずに畝の中心でマルチが重なるように敷き詰めます。マルチは使い回すことができます。できるだけゴミを出さない栽培方法を考えています。

Q.お手製の杭とは？

今年はマルチ留めに100本近い竹の杭を差し込みました。



## 広原山だより その8



ここ広原山はコナラの大木などに囲まれた緑豊かな地です。とは言え、このところの猛暑続きには脱帽状態です。都市部に比べると心地よい風もそよぎますし、何より緑陰に恵まれています。しかしながら、やはり暑いです。年々、亜熱帯気候に迫られている感じがします。

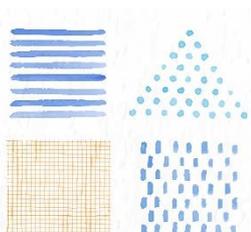
数ヶ月前からこの『友和の里だより』において「あんなこと こんなこと」というコラムで利用者さんの微笑ましい姿や意外な一面などをクローズアップさせていただいています。先月号では、送迎車（通所部）の車中のできごとを紹介してもらいました。県庁での待ち時間に誰彼ともなく声を出し合い、数人が童謡を合唱しているという実にほのぼのとした内容は、多くの職員でさえ知らなかった嬉しい新発見でした。車中ならではの光景でしょうか。同時に、そうしたことに気づき、記事にしてくれた筆者（A 職員）のあたたかい視点・視線にも「あっぱれ」を送りたい気分でした。

友和の里では、日々、さまざまなかきごとが繰り広げられています。平凡に、通う、過ごすということだけではなく、作業やレクリエーション、創作活動などを通して、食事を摂りつつ、利用者や職員とのやりとりを重ねながら、一人ひとりが、笑い、怒り、喜び、悲しみ、興奮したりしながら過ごされています。その中に、新たな発見や驚きがあります。さらに言えば、成長のきっかけやより良い支援のヒントが笑顔や落ち着いた表情の中にあります。

成長のきっかけもより良い支援のヒントも、職員さんが利用者さんと真剣に向き合い、保護者さんと密な連絡を取り合うことで掴めるもの。暑いなかではありますが、冷静な視線とていねいな対応が大切なのではと思わせてくれる今年の夏です。今ちょうど、窓の外では、小雨の降る中、BさんとC職員が追っかけっこをされています。生き生きした表情で…。

（常務理事 下川真稔）

あんなこと  
こんなこと



（山根さんがお休みだった日）

机の上に設置されているはずのいつものゴミ入れがないので寺尾さんがわざわざ大きなゴミ箱まで糸屑を捨てにきていました。その後「なんかいろんなものが準備されていないよね」と私から一言。「あー山根さんがお休みじゃけーじゃ」と富永さんが言います。職員の見守りと支援の中で行われる軽作業ですが、メンバーそれぞれの役割がちゃんとあって成り立っていることを痛感した場面でした。松浦さんは準備こそはしませんが、山根さんのテーブルセッティングやゴミ箱の設置を穏やかに受け入れてくれています。大黒さんは掃除機のバッテリーの充電や設置係です。スタッフ2名、利用者4名が毎日、持ちつ持たれつ日々過ごしています。（生活支援員 寄尾&富永）

## 8月<sup>ぎようじよてい</sup>の行事予定

8/1(木) <sup>かんりしやかいぎ</sup> 管理者会議

8/2(金) <sup>にゆうしよぶ</sup> 入所部 <sup>かつどう</sup> アート活動

8/6(火) <sup>つうしよきゆうしよび</sup> 通所休所日 <sup>しよくいんけんしゅう</sup> 職員研修

8/12(祝) <sup>ふりかえきゆうじつ</sup> 振替休日

8/13(火) <sup>にゆうしよぶ</sup> 入所部 <sup>レクリエーション</sup>

8/14(水)・15(木) <sup>つうしよぶ</sup> 通所部 <sup>かききゆうしよび</sup> 夏季休所日

8/16(金) <sup>にゆうしよぶ</sup> 入所部 <sup>かつどう</sup> アート活動

8/17(土) <sup>つうしよかいしよび</sup> 通所開所日

8/24(土) <sup>いわぐみなつ</sup> 岩組夏まつり



作画:石田亮

## キャリア・スタート・ウィーク(職場体験学習)

7月22～24日まで廿日市市立佐伯中学校から中学2年生2名が職場体験に来られました。通所部で3日間すごしてもらい、最終日に感想をきいてみました。

○最初は怖かった。今も少し怖いです。ホールにいた時、扉があいて利用者さんが急に出てくるので驚きました。突然手を握られたのも驚きました。何もせずそのままいたらすぐ手を放してくれて行ってしまった。じーっと見つめられたこともあった。その後で女の子に興味があるからなんよと職員さんに教えてもらいました。

○来る前のご飯の介助をするのかなと思っていて、仕事のイメージがわからなかった。体験中は一緒にウエスの系取り作業をしたり、陶芸をしたりして楽しめました。

来年来る後輩へアドバイス→「1日たてば慣れるよ」



## 友和の里後援会様 寄附金贈呈式

令和6年7月5日(金)に寄附金贈呈式がありました。

贈呈式では、友和の里後援会松浦会長より「グループホーム建設用土地取得及び施設設備等の充実のために有効活用してほしい」と、友和の里下川常務理事に寄附目録が手渡されました。

### 【寄附目録】

- ① グループホーム建設用土地取得資金として  
9,658,432円
- ② 施設設備等充実資金として  
9,313,169円



松浦会長(写真左) 下川常務(写真右)

多大なるご支援をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

## 職員研修報告



7月4～5日、第63回中国・四国地区知的障害関係職員研究協議会(鳥取県米子市)に参加しました。意思決定支援の分科会では誰もが安心してできるコミュニケーションについて事例発表があり、興味深かったのが『通訳ブック』の取り組みでした。言葉で伝えることができない利用者さんからも、何かしらの意思表示を引き出したりくみ取るという手法のひとつとして『通訳ブック』が紹介されました。参考にして友和の里でも実践していきたいと思えます。  
(生活支援員 永見貴一)

7月18日に令和6年度第1回生産活動・就労支援部会に参加しました。令和5年度の事業報告や令和6年度の事業計画などに加えて、旧田万里小学校をリノベーションした「田万里カフェ」のある多機能事業所あさひでカカオ豆の皮むき体験や石臼でカカオを挽いてチョコレートを作る体験などもさせていただき、各事業所の皆さんと情報交換などをしながら新たなつながりを作ってきました。直接会って、話して、つながっていくことがとても大事ですと皆さんおっしゃられていました。

(通所部部長 須藤洋子)

7月17～18日、鳥取県へ文化芸術活動を実施している事業所とその取り組みの視察にいきました。鳥取県はあいサポート運動の発祥の地でもあり、福祉事業がさかんな地域です。県独自の取り組みがたくさんあり、いくつかを紹介します。鳥取県庁内にはエレベーターホールや廊下の壁面が43作品の絵柄のパネルで装飾されていました。近寄りがたいお役所が素敵な空間に大変身していました。また「鳥取県はーとふるアートギャラリー認定制度」という取り組みは、県内各所にある福祉事業所5か所に誰でも見学にいける作品展示場が設置されており、その紹介やPRがなされるという魅力的な制度です。アートサポートセンターの方が2日間案内をしてくださり、県庁のほか4事業所を見学することができました。

(地域交流支援員 ヒューガノリコ)

## 8月の献立表

1	木	ごはん・スープ・厚揚げの中華煮・酢の物・ヨーグルト
2	金	ごはん・味噌汁・炒り鶏・和え物・ゼリー
3	土	
4	日	
5	月	ごはん・味噌汁・梅しそロール・炒め物・果物
6	火	
7	水	ハンバーガー・スープ・サラダ・牛乳
8	木	ごはん・味噌汁・鯖の七味焼き・炒め物・ヨーグルト
9	金	ごはん・味噌汁・牛肉と舞茸の甘辛煮・和え物・ゼリー
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	ごはん・味噌汁・鶏肉のわさび照焼き・和え物・果物
14	水	
15	木	
16	金	ごはん・スープ・鮭のパン粉焼き・サラダ・牛乳
17	土	ツナ丼・汁物・和え物・ヨーグルト
18	日	
19	月	ごはん・味噌汁・鮭の照り焼き・煮物・果物
20	火	ごはん・スープ・ポークピカタ・サラダ・果物
21	水	行事食
22	木	ごはん・味噌汁・豚の生姜焼き・酢の物・ヨーグルト
23	金	ごはん・スープ・白身魚カレー焼き・炒め物・ゼリー
24	土	
25	日	
26	月	ごはん・味噌汁・鯖とごぼうの煮付け・和え物・果物
27	火	ごはん・スープ・チキンソテー・サラダ・果物
28	水	かつ丼・汁物・酢の物・牛乳
29	木	ごはん・スープ・厚揚げの味噌炒め・和え物・ヨーグルト
30	金	とうもろこしごはん・味噌汁・さわらの照り焼き・炒め物・ゼリー
31	土	

やむをえず献立を変更することがあります。あらかじめ御了承ください